

板柳町無量庵のイチイの保護・保全事業実施報告書です。

名木の所在地	青森県北津軽郡板柳町大字花岡81番地(無量庵内)
名木の名称	無量庵のイチイ 推定樹齢 約700年
名木の所有者	横沢町内会長 田中 譲 氏
治療年月日	平成30年6月20日
樹木医による 名木の診断内容	<p>本事業対象木は、枝葉が疎らとなっており、特に北側の一部と樹冠部だけに残っている状態で、枯れ枝も発生している。</p> <p>衰弱の原因は、根元周辺の土壌範囲が狭く根の生育が困難で、さらに、樹幹にある活動樹皮(生きている樹皮)が大部分枯損・剥離し腐朽空洞化しているため、養分の通路が確保されていない状態である。</p> <p>以上のことから、治療には腐朽空洞部にある不定根を活用した不定根の促進と根元から墓石までの土壌改良を併用する。</p>
実施した治療内容	<p>本樹木は、活動樹皮が少なく衰弱が激しいので、樹幹の腐朽空洞部の不定根を活かした治療を主体に行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○土壌改良工-根元周辺の土壌の有機質を高めるために活性炭等による土壌改良を行う。 ○発根促進工-酸素含有水による発根剤を散布して、根系に新たな細根発生を促進させる。 ○不定根促進工-腐朽空洞部にある不定根の発育を促進するため培養土と活性炭を混ぜた改良材で被覆しながら治療する。
今後の名木に対する留意事項	経過観察する。



板柳町大字花岡

無量庵のイチイの木です。

着工前の全景

樹幹の空洞化、枯損枝の発生状況



被害状況

樹幹の空洞化



不定根の成長を促すため空洞部へ
土ダンゴを充填



土ダンゴ充填後に被覆材で保護



土壌改良工

表土の掘り起こし及び改良材投入



樹木治療の完成